

我が街の記念碑

馬水槽

JR新宿駅 東口 駅前広場



新宿アルタ前にひっそりとたたずむ

【新宿・左官・佐藤金三通信】戦前戦後を通して、運送は馬で引く、馬力の時代が長く存在しました。運送屋の仕事は大変苦勞の多い仕事の一つでもありました。

多摩方面から新宿に延びる青梅街道は、江戸の町に建築物の材料を運ぶ主要道路でした。中でも家を造るのには、壁士の荒木田(あらきだ)という材料が良く使われ、多摩

方面から毎日のように運ばれ、別名壁土(かべつち)街道と言われていました。そのため街道には今でも建材屋が多く残っています。その当時、馬の力は大変重要なものでした。新宿は荷馬車の行き交う重要な地点であり、馬に水をやるのは大切なことでした。

運送支えた馬力の源 重要だった水分補給の拠点

さて、新宿東口に馬水槽と呼ばれるものがひっそりとたたずんでいます。19世紀のイギリス市街に主要な交通手段であった馬に水を供給するために設置されたものが始まりで、正面の大

きな水槽が馬の水飲み、その下の小さな水槽は犬や猫のため、反対側には人間のための水飲み場もあります。1906年にロンドン水槽協会から東京市が寄贈を受けたもので、現在の有楽町の東京国際フォーラムが立っている場所に設置され、当時は馬や人間も利用していました。その後設置場所を変え、1964年に新宿東口駅ビルの完成を記念し、今でいうところのアルタ前の東口駅前広場にやってきました。



大工 西川 哲郎

忘れえぬこと

心ない一言に苦笑い

思い出すのは昔の自分

ね」と言われた時に、「その群長とかやるようなら辞めま」と、心ない一言を言っていました。その後気がついたのですが、自分が所属している群は事実上1人で三役を回している状態の群でした。それから10年くらいたった時だったので、今では「群長さんが分会長をしていて倒れて入院したとの連絡を受けました。糖尿で病でした。」

私は今年48歳、東京土建に入社して20年余りになりました。加入当初はただ組合費を払っているだけの幽霊組合員でした。入社してすぐに群長さんから「当番で群長、副群長、群会計が回ってくるのでよろしく

最近、当時のことをよく思い出します。私がその当時に発した一言をよく聞くからです。笑顔でうまくかわしながら、当時の群長さんは困っただろうにと思いつ返すのです。今は1日も早く次の担い手を育て、次につなげていけるよう日々活動しています。後継者問題を重点に、初心忘るべからずの精神で活動していきます。(西多摩)



あかも!



6	5	4	3	2	1
金	銀	桂	馬	車	将
金	銀	桂	馬	車	将
金	銀	桂	馬	車	将
金	銀	桂	馬	車	将
金	銀	桂	馬	車	将

詰将棋

チヨット一服(107)

160キロの速球でバットをへし折るがピンチをしのぎ、チームの連敗を止める逆転ホームランを自ら放つ。アメリカ大リーグ、エンゼルスの大谷選手がインタビューに応じたNHKの特番を観た。今季のベストゲームとされるタイニングが絶妙など、その演技への評価は高く、再生回数が430万回を超えることも。そして今年9月、超人気ドラマ『CSI:ベガス』のシーズン2で、念願の死体役を手にした。

推し、燃ゆ

宇佐見りん

【本部・大宮早紀子記】昨年、流行語大賞に「推し活」なる言葉がノミネートされた。私は「推し」と「ファン」を同じ意味だと捉えていたが、「推し」は対象そのものであり、ファンは立場を表すらしい。推し人にとって推しがどれだけ重いか、昨年芥川賞を受賞した本作は、あまことなく表現している。作者は当時21歳、複数の文学賞を受賞した気鋭である。

主人公の女子高生は、アイドルグループの男性の一人を推している。推しのことを「自分の背骨」という彼女は、豊かな想像力で推しを解釈し、SNSを使って文章で表現する。推し友もおり、推しやグループについて語り合い、楽しく充実した毎日を送っている。将来が見えない状況で作品は終了する。「推し活」は極度に他人やコンテンツに依存するようだが、生きる意味や活力にもなる。推し活や若年世代のライフスタイル、内面がリアルに描かれた最先端の文学作品である。(河出書房新社・1400円十税)



推し、燃ゆ 宇佐見りん

推し活は依存ではなく生きる活力

推しの存在は、主人公の背骨、生きるための力であった。空っぽになった彼女は、その後、日常生活へ向き合っていくのか、新たな推しを探すのか。将来が見えない状況で作品は終了する。「推し活」は極度に他人やコンテンツに依存するようだが、生きる意味や活力にもなる。推し活や若年世代のライフスタイル、内面がリアルに描かれた最先端の文学作品である。(河出書房新社・1400円十税)